<資料>

現地調査記録票

調査日時	平成27年9月28日 (月) 14:20 ~ 14:35						
天気	前日	晴れ (もり・雨・[]		地点番号	1	
	当日(晴れ・〈もり・雨・[]			,	
調査者	秩父環境管理事	F務所 職員2名 水環境課 職員	員2名		名称 - 水(ぐ))(の長命水	
	市町職員の	5町職員の同行 有 無 [] パバッのは叩ぶ					
所在地		皆野町下日野沢3522 公有地・民有地(民家・会社・寺社)山林・その他)・不明					
/t					`明		
緯度経度	•	04' 53.6"] [E 139°	03' 13.6	6"]			
	地質	不明					
	地形	岩の隙間(鍾乳洞となっ	ている) からえ	勇出 ——————			
国に	植生など	なし		A = 155=	SS = #1 =1 11:3	1	
周辺の 状況		水路・川への流入、池・濱	显地など、保:	全の状況、ゴ	ミの散乱状況	兄など	
	その他	鍾乳洞は奥行きが50m程たと考えられる。鍾乳洞設置されている。 湧水は、日野沢川に合流	の入口からオ	くかけ地蔵の			
利用状況	農業用水・	池・雞用水・飲用水・	その他[] · 利用	なし・不明	
	目視	多い 少ない しみ出	はす程度・湧	出見られず	・不明		
湧水量	測定	測定場所[管の出口] 湧出量[3.6] に/分					
	侧化	測定方法 容器計量	流量換算				
採水	可否	採水場所[管の出口]				
	気温	20.9	臭気	無	臭	次方歌事	
水質測定	水温	15.6	рΗ	7.7	71	↑ 溶存酸素 (DO)	
小貝側足	透視度	> 100cm	E C	17.68	mS/m	0.00/1	
	色	無色	ORP	238	mV	8.68 mg/L	
	周辺の状況	. 湧出地点が分かる写真	·住宅地図等	等(方位を記)	\)		
株父三十四観音札所34 番のお寺である水潜寺 の境内で湧いている。 鍾乳洞の通称「水〈ぐり の岩屋」は寺名の由来 である。 地理院地図(http://maps.gsi.go.jp/#18/36.080876/139.053758/&base- &ls=std&disp=1&vs=c0jollou0f0)に凡例を追加				8/&base=std			

No.1 水くぐりの長命水(皆野町下日野沢 3522)



水潜寺境内に湧水はある(写真は水潜寺入 り口)



駐車場から、本堂・湧水地点までは緩やかなスロープを登っていく



本堂脇に、水汲み場がある



管の出口から、採水及び水量の測定を行った



奥の鍾乳洞の中から湧出している



湧水は管を通り、水潜寺脇の水汲み場まで 流れる

調査日時	平成27年10月8日 (木) 10:25 ~ 10:50						
天気	前日(晴れ・くもり・雨・[]		地点番号	2	
	当日(晴れ・くもり・雨・[]			_	
調査者	秩父環境管理	事務所 職員2名 水環境課 職員	2名		名称 道光:	寺の井戸	
	市町職員の	同行 有 無 []	<u>بح</u> ال	(1 62) 7	
所在地		長瀞町大字岩田735 公有地・民有地(民家・会社・寺社)山林・その他)・不明					
/+ /= 					叨		
緯度経度		07' 51.44″][E 139 T—	9° 07' 44.	37"]			
	地質	不明					
	地形	河岸段丘面					
周辺の	植生など	なし		A - 11: 4- %	111 110		
状況							
利用状況	農業用水(池(雑用水・飲用水・	その他[]•利用7	なし・不明	
	目視	多い・少ない・しみ出	ぱす程度・湧	出見られずく	• 不明		
湧水量	測定	測定場所[測定不可] 湧出	¦量[]∦	ズ/分		
	炽炬	測定方法 容器計量・	流量換算	不可能			
採水	百	採水場所[蛇口]					
	気温	23.0 °C	臭気	無:	臭	次方础丰	
水質測定	水温	19.0 °C	рН	6.0)5	溶存酸素 (DO)	
小貝別足	透視度	> 100cm	EC	18.58	mS/m	5 60 mm m /I	
	色	無色	ORP	171	mV	5.68 mg/L	
	周辺の状況	、湧出地点が分かる写真	·住宅地図等	等(方位を記 力	()		
位置図写真等	長瀞七草寺 あるいる。 から10月 る。	の境内で湧 意内のすす 、9月中旬 旬までであ	(http://maps.gsi.	自 go.jp/#17/36.130 &vs=c0j0l0u0f0)に		下郷 湧出点 採水点 Ø/&base=std	

No. 2 道光寺の井戸(長瀞町岩田 735)



長瀞七草寺のひとつである道光寺境内に 湧水はある



道光寺本堂の周辺には、すすきが立派に生 えている



道光寺の案内板



湧水を汲みあげている井戸



蛇口から採水及び水量の測定を行った



境内の池にも湧水が利用されている

調査日時	平成27年10月8日 (木) 12:50 ~ 13:05						
工仁	前日(晴れ・〈もり・雨・[]		地点番号	0	
天気	当日(晴れ・〈もり・雨・[]			3	
- 本土	秩父環境管理事	事務所 職員2名 水環境課 職員	2名		名称	NBB-12	
調査者	市町職員の	5町職員の同行 有 無 [毘沙門水]					
所在地		小鹿野町藤倉地内 公有地・民有地 (民家・会社・寺社・山林・その他)・不明					
緯度経度	[N 36°	03' 06.13"][E 138	3° 56' 36.	72"]			
	地質	不明					
	地形	不明(案内板によると、2	 K源は白石山	の斜面)			
	 植生など	不明					
周辺の 状況		水路・川への流入、池・港	显地など、保:	全の状況、コ	ぎの散乱状況	兄など	
1八/兀	その他	白石山の斜面から湧出りする。 水源を確認することはで		及み場を通過	過し、吉田川に	こ直接流入	
利用状況	農業用水·	池·雑用水·飲用水	その他[] · 利用/	なし・不明	
	目視	多い・少ない・しみ出	はす程度・湧	出見られず	不明		
湧水量	測定	測定場所[水汲み場の	オーバーフロ]一水] 湧	出量[50.4	4] パル/分	
	炽炬	測定方法 容器計量・	流量換算				
採水	哲可	採水場所[水汲み場(のオーバーフ	ロー水			
	気温	21.0	臭気	無	臭	· 次方	
水蛭测宁	水温	15.7	рΗ	7.	79	· 溶存酸素 (DO)	
水質測定	透視度	> 100cm	E C	21.70	mS/m	9.05 mg/l	
	色	無色	ORP	264	mV	8.95 mg/L	
	周辺の状況	、湧出地点が分かる写真	·住宅地図等	等(方位を記)	λ)		
思沙門水保存会により 水汲み場等が整備・管理されており、町の観 光資源としても脚光を 浴びている。 水汲みに訪れる住民が 多く、調査時には18Lポリタンクを複数本持参し て湧水を汲んでいる住民もいた。 地理院地図(http://maps.gsi.go.jp/#17/36.050701/138.942909/&bas &disp=1&vs=c0j0l0u0f0)に凡例を追加					&base=std&ls=std		
			&aisp=1&vs=c0j(JIUUUTU) に凡例を	5. 追加		

No. 3 毘沙門水(小鹿野町藤倉地内)



県道282号から橋を渡った先に湧水はある



水汲み場は、きれいに整備・管理されている



全ての蛇口を閉め、オーバーフロー専用の 出口で採水及び水量の測定を行った



毘沙門水の近くには、毘沙門様の地蔵があり脇には、パイプから湧水が出ている



毘沙門水の水源地である白石山の案内板



毘沙門水の水源地を撮影した案内板

調査日時	平成27年10月8日 (木) 13:15 ~ 13:35							
	前日(晴れ・くもり・雨・[]		地点番号	4		
天気	当日(晴れ・くもり・雨・[]			4		
一一一	秩父環境管理	事務所 職員2名 水環境課 職員	2名		名称	a # 1 > =le		
調査者	市町職員の	市町職員の同行 有(無)[ふれあい水						
所在地		小鹿野町藤倉地内 公有地・民有地(民家・会社・寺社・山林・その他)・不明						
緯度経度	[N 36°	04' 02.10″][E 138	3° 55' 00.	53″]				
	 地質	不明						
	地形	不明(案内板によると、カ	 k源は裏山σ)斜面)				
	 植生など	不明						
周辺の 状況		水路・川への流入、池・沿	显地など、保	全の状況、ゴ	ミの散乱状	況など		
1人が	その他	山の斜面から湧出し、吉 湧水はポンプアップされ ている。 水源を確認することはで	、道路脇で利		に水汲み場	が整備され		
利用状況	農業用水•	池(雑用水・飲用水)	その他[]•利用	なし・不明		
	目視	多い・少ない・しみ出	はす程度・湧	出見られず	不明			
湧水量	測定	測定場所[水汲み場の蛇口] 湧出量[18] ぱぱ/分						
	则化	測定方法 容器計量・	流量換算					
採水	可否	採水場所[水汲み場の	の蛇口]					
	気温	20.5 °C	臭気	無	臭	次方秘主		
水質測定	水温	15.7 °C	рН	7.	53	溶存酸素 (DO)		
小貝別化 	透視度	> 100cm	EC	18.92	mS/m	7.01 /1		
	色	無色	ORP	259	mV	7.01 mg/L		
	周辺の状況	.、湧出地点が分かる写真	·住宅地図等	等(方位を記)	入)	•		
位置図写真等	県道282号6 水汲み場が おり、いつて も水を汲むる。	整備されてでも、だれでことができ	http://maps.gsi.g	o.jp/#17/36.0668 0l0u0f0) I二凡例	332/138.916417,	/&base=std&ls=st		

No. 4 ふれあい水 (小鹿野町藤倉地内)



毘沙門水から県道 282 号を北上する



県道 282 号の脇に、ふれあい水が整備され ている



水汲み場の裏山から湧出しているとのこ と



水汲み場が整備されている 蛇口から採水及び水量の測定を行った



湧水は暗渠により道路を横断し、吉田川に 流入する

調査日時	平成27年10月8日 (木) 14:10 ~ 14:30					
天気	前日(当日(晴れ・〈もり・雨・[晴れ・〈もり・雨・[]		地点番号	5
調査者	秩父環境管理 市町職員の	事務所 職員2名 水環境課 職員同行 有 無[員2名]	名称 表毘沙『	門白石の水
所在地		小鹿野町三山地内 公有地・民有地 (民家・会社・寺社・山林・その他)・不明				
上 緯度経度		02' 18.55"][E 138		$\overline{}$		
	` 地質	不明				
	地形	不明(山の斜面だと推定	 [される)			
	 植生など	不明				
周辺の 状況	水路・川への流入、池・湿地など、保全の状況、ゴミの散乱状況など 山の斜面から湧出し、赤平川に流入する。 湧水は樋、塩ビ管で誘導され、道路脇で利用できるようになっている。 水源を確認することはできない。					
利用状況	農業用水・	池(雑用水・飲用水・	その他[]・利用	なし・不明
	目視	多い・少ない・しみ出	はす程度・湧	出見られず	不明	
湧水量	測定	測定場所[配管出口] 湧出量[19.2] ให้/ว่	分	
		測定方法 容器計量	流量換算			
採水	可否	採水場所[配管出口]			
	気温	20.5	臭気	無	臭	· 溶存酸素
水質測定	水温	14.5	рН	7.	92	
小貝別足	透視度	> 100cm	E C	23.50	mS/m	8.54 mg/L
	色	無色	ORP	262	mV	0.04 mg/ L
位置図写真等	周辺は山間 在する場所	1が、緑豊か 境である。 れる前は、 な水源で で で同える。		p .jp/#17/36.0387	楚里 40/138.918234/	採水点 流観点 *果竹 &base=std&ls=std

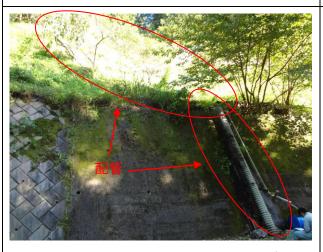
No. 5 表毘沙門白石の水(小鹿野町三山地内)



国道299号の三ケ原橋を過ぎ右折した 道路沿いの脇に表毘沙門白石の水がある



No. 4 毘沙門水と反対側の斜面部から湧出している (湧出点は確認できなかった)



配管は山の斜面の湧出地点から伸びており、道路脇で利用できるようになっている



配管出口で採水及び水量の測定を行った



湧水は、ドラム缶を通過して道路側溝を流れた後、赤平川に流入する

調査日時	平成27年9月28日 (月) 12:00 ~ 12:20						
工 /=	前日	晴れ くもり・雨・[]		地点番号	G	
天気	当日(晴れ・くもり・雨・[]			6	
== + +	秩父環境管理事	事務所 職員2名 水環境課 職員]2名		名称	u.マナ 人 し.	
調査者	市町職員の	同行 有 無 []	生儿	川延命水	
所在地		横瀬町大字横瀬地内 公有地・民有地(民家・会社・寺社 山林・その他)・不明					
緯度経度	[N 35°	56' 50.3"][E 139°	07' 05.9	"]			
	地質	不明					
	地形	山肌の広範囲から水が浸みだして	こいる。岩が露出し	している部分から	は湧き出している	様子が分かる。	
	植生など	シダ					
周辺の		水路・川への流入、池・沼	显地など、保	全の状況、ゴ	ミの散乱状	況など	
状況	その他	湧水は、礫層から湧出し 土地所有者によると、数					
利用状況	農業用水・	池・雑用水・飲用水・	その他[]•利用	なし・不明	
	目視	多い 少ない・しみ出	はす程度・湧	出見られず	不明		
湧水量	70.1 	測定場所[管の出口] 湧出	岀量[57.6] リッ/分		
	測定	測定方法 容器計量 流量換算					
採水	可否	 採水場所]				
		17.0 °C	臭気	無	 臭	\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-	
나 돈은 기계수	水温	12.5 °C	рН	7.	11	· 溶存酸素 (DO)	
水質測定	透視度	> 100cm	EC	11.31	mS/m		
	 色	無色	ORP	250	mV	9.05 mg/L	
	周辺の状況	 、湧出地点が分かる写真		 等(方位を記 <i>)</i>	入)		
位置図写真等	生川は、石灰石の産地として有名な武甲山と、武川岳の山間を流れる河川で、市街地から湧水地に至る河川沿いの道には、消石灰製造工場が乱立する。湧水は武川岳側の山の斜面から湧出している。 地理院地図(http://maps.gsi.go.jp/#16/35.951141/139.118319)に凡例を追加						

No. 6 生川延命水 (横瀬町横瀬地内)



武甲山登山口の手前に生川延命水はある



武甲山登山口道路から5m程、山林の中に 入る



湧水は小川となり、生川に流入する



配管出口で採水及び水量の測定を行った



山の斜面の礫層から湧き出しているのが 確認できる

大気 前日 晴れ (も) 雨 [] 地点番号 7 当日 晴れ (もり) 雨 [] 1 1 1 1 1 1 1 1 1	調査日時	平成27年9月28日 (月) 11:10 ~ 11:25						
当日	T <i>=</i>	前日	晴れ (もり) 雨・[]	地点番号	7		
調査者 市町職員の同行 有 (無) 十二天水 十二天水	大丸	当日(晴れ・〈もり・雨・[]		1		
市町職員の同行 有 (無)	细本耂	秩父環境管理事	事務所 職員2名 水環境課 職員]2名		ーエー		
# 位置図	神旦 有	市町職員の	「お町職員の同行 有 無 [十二大水] 十二大水 ┃ 十二大水 ┃ 1 1 1 1 1 1 1 1 1					
#度経度 [N 35 56' 47.0"][E 139' 01' 26.2"] 地質 不明 地形 山の斜面 植生など 人工的にわさびが植えられていた。	所在地							
#9 本明 地形 山の斜面 植生など 人工的にわさびが植えられていた。 水路・川への流入、池・湿地など、保全の状況、ゴミの散乱状況など 淡水は、近隣の蕎麦屋が管理している。 近隣の住民が利用しやすいように樋が設置されており、「飲用できる」と書かれている。 湧水は、直接芦川に流入し、荒川に至る。 月・利用なし・不明 日根 多い)少ない・しみ出す程度・湧出見られず・不明 測定場所[管の出口] 湧出量[22.8] 以 分 測定方法 容器計量 流量換算 深水場所[管の出口] 湧出量[22.8] 以 分			<u> </u>	$\overline{}$	•			
地形 山の斜面 植生など 人工的にわさびが植えられていた。 水路・川への流入、池・湿地など、保全の状況、ゴミの散乱状況など 透水は、近隣の着き屋が管理している。 近隣の住民が利用しやすいように極が設置されており、「飲用できる」と書かれている。 湧水は、直接芦川に流入し、荒川に至る。 利用状況 農業用水・池・健用水・飲用水・その他]・利用なし・不明 目視 多い 少ない・しみ出す程度・湧出見られず・不明 測定場所 管の出口 湧出量 22.8] 以分 測定方法 容器計量・流量換算 深水場所 管の出口	M41XM11X	•	T	01 20.2	1			
福生など								
周辺の 水路・川への流入、池・湿地など、保全の状況、ゴミの散乱状況など 湧水は、近隣の住民が利用しやすいように樋が設置されており、「飲用できる」と書かれている。 湧水は、直接芦川に流入し、荒川に至る。 利用状況 農業用水・池・(建用2)・飲用水・その他[
その他		<u> </u>		•	全の状況、ゴミの散乱状	況など		
目視 多い 少ない・しみ出す程度・湧出見られず・不明 測定場所[管の出口] 湧出量[22.8] ポパ分 測定方法 容器計量・流量換算 深水場所[管の出口] 気温 16.8 臭気 無臭 溶存酸素 (DO) 表視度 > 100cm EC 13.07 mS/m 7.42 mg/L	状况	その他 湧水は、近隣の蕎麦屋が管理している。 近隣の住民が利用しやすいように樋が設置されており、「飲用でかれている。						
測定場所[管の出口] 湧出量[22.8] 次/分 測定方法 容器計量・流量換算 深水場所[管の出口] 気温 16.8 臭気 無臭 溶存酸素 水温 14.6 pH 6.35 (DO) 透視度 > 100cm EC 13.07 mS/m (DO) (DO)	利用状況	農業用水・	池・雑用水・飲用水・	その他[] · 利用	なし・不明		
測定 測定方法 容器計量 流量換算		目視	多い 少ない・しみ出	ぱす程度・湧	出見られず・不明			
測定方法 (容器計量) 流量換算	湧水量	測定場所[管の出口] 湧出量[22.8] パ/分						
大変 16.8 臭気 無臭 溶存酸素 次温 14.6 pH 6.35 (DO) 表視度 > 100cm EC 13.07 mS/m 7.42 mg/L			測定方法(容器計量)	流量換算				
水温	採水	可否	採水場所[管の出口]		_		
水温		気温	16.8	臭気	無臭	一次方秘表		
透視度 > 100cm E C 13.07 mS/m 7.42 mg/L 色 無色 ORP 233 mV 7.42 mg/L 周辺の状況、湧出地点が分かる写真・住宅地図等(方位を記入) 秩父鉄道の武州日野駅 から徒歩15分 (1.25km)と、比較的アクセスは良い。芦川を上流に遡ると川浦(かおれ)渓谷があり、自然散策にはもってこいの場所である。	水質測定	水温	14.6	рΗ	6.35			
色 無色 ORP 233 mV 周辺の状況、湧出地点が分かる写真・住宅地図等(方位を記入) 秩父鉄道の武州日野駅から徒歩15分(1.25km)と、比較的アクセスは良い。芦川を上流に遡ると川浦(かおれ)渓谷があり、自然散策にはもってこいの場所である。 流向 瀬出点 採水点 流観点	小貝別足	透視度	> 100cm	E C	13.07 mS/m	7.42 mg/l		
秩父鉄道の武州日野駅 から徒歩15分 (1.25km)と、比較的アクセスは良い。芦川を上流に遡ると川浦(かおれ)渓谷があり、自然 散策にはもってこいの 場所である。		色	無色	ORP	233 mV	7.42 mg/L		
から徒歩15分 (1.25km)と、比較的ア クセスは良い。芦川を 上流に遡ると川浦(か おれ)渓谷があり、自然 散策にはもってこいの 場所である。		周辺の状況	、湧出地点が分かる写真	·住宅地図等	等(方位を記入)	•		
	35) に凡例を追加							

No. 7 十二天水 (秩父市荒川日野 1466 番地先)



蕎麦屋の駐車場脇の山道を進んでいく



十二天水の近くには、看板が立てられてい る



山の斜面の礫の間から湧出している



管の出口から採水及び水量の測定を行っ た



管の出口付近には、カップが用意されている

調査日時	平成27年11月9日(月) 14:40 ~ 15:00						
天気	前日	晴れ・(もり) 雨・[]	地	点番号	8	
\X\	当日	晴れ・(もり) 雨・[]			0	
	埼玉県水環境認	果 職員2名 埼玉県環境科学国際	祭センター 職員	2名 名	称	6# =	
調査者	市町職員の同行	テ 有・無 [] 埼玉県生態	系保護協会秩父	文部会員 6名	下畑(の井戸	
所在地		秩父市中宮地町 公有地・民有地 (民家) 会社・寺社・山林・その他)・不明					
緯度経度	[N 36°00'2	23.37"][E 139°05'2	7.37"]			
	地質	不明					
	地形	河岸段丘面					
	植生など	苔					
周辺の 状況		水路・川への流入、池・港	显地など、保	全の状況、ゴミの	の散乱状	況など	
1/1/101	その他	コンクリートで水路が作 ナなど水生生物が生息し 湧水は道路側溝を流れ、	している。		-		
利用状況	農業用水・	池・雞用水・飲用水・	その他[]・利用な	なし・不明	
	目視	多い ・少ない・しみ出	す程度・湧	出見られず・	不明		
湧水量	*	測定場所[湧出口]	湧出量[102] [/ / / 分			
	測定	測定方法 容器計量・	流量換算				
採水	可) 否]		
	気温	19.5 °C	臭気	無臭	;	\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-	
ᆚᄼᄄᇎᇄᅼ	水温	18.4 °C	рН	7.49		· 溶存酸素 (DO)	
水質測定	透視度	> 100cm	EC	12.24 m	S/m		
	 色	無色	ORP	233 n	nV	7.24 mg/L	
	周辺の状況		•住宅地図等	 等(方位を記入))		
位置図写真等	国道140号線に沿った住宅地の中にある。 国道が拡幅される前は 湧出量も多かったようである。現在も雑用水として利用されている。妙 見七つ井戸の一つ。 流向 湧出点 ・採水点 ・地理院地図(http://maps.gsi.go.jp/#18/36.006506/139.090888)に凡例を追加						

No. 8 下堀の井戸 (秩父市中宮地町)



写真奥の段丘面から水が湧きだしている



段丘面は人工的に保護されている 湧出地点にて採水した



湧出した水は、20m程度道路に接する形で流れた後、暗渠に流れる



水路全体の水の流れ



電磁流量計にて水量測定を行った



湧水の案内板

平成27年1	1月9日(月) 15:15	5 ~ 15:30				
前日	晴れ・(もり・雨・[]	地点番号	9		
当日	晴れ・(もり)・雨・[]		9		
埼玉県水環境詞	課 職員2名 埼玉県環境科学国際	祭センター 職員		U0#5		
市町職員の同行	f 有・無 [] 埼玉県生態	系保護協会秩父		いの井戸		
[N 36°00'2	20.09"][E 139°05'24.9	8″]				
地質	不明					
地形	河岸段丘面					
植生など	藤棚					
	水路・川への流入、池・池	显地など、保:	全の状況、ゴミの散乱状	況など		
その他	池を覆うように藤棚が作	られている。	藤の落葉を防ぐように、			
農業用水・	他)雑用水・飲用水・	その他[]•利用	はし・不明		
目視	多い・少なり・しみ出	す程度・湧	出見られず・不明			
'	測定場所[湧出口	〕 湧出	量[174]			
測定 	測定方法 容器計量・	流量換算				
可) · 否	採水場所[湧出口]				
気温	18.7 °C	臭気	無臭	海左野生		
水温	18.4 °C	рН	7.06	→ 溶存酸素 (DO)		
透視度	> 100cm	EC	63.20 mS/m	7 20 /1		
色	無色	ORP	213 mV	7.20 mg/L		
周辺の状況	、湧出地点が分かる写真	•住宅地図等	- 等(方位を記入)			
国道140号線に沿った住宅地の中にある。 国道が拡幅される前は 湧出量も多かったようである。現在も雑用水および池として利用している。妙見七つ井戸の一つ。 流向 湧出点 採水点 流観点						
	前当埼市秩公区地地植そ 農目 測 可気水透色周 た国湧あよる日日県職 市 地 6002 の 業 視 定 ・ 温 温 視 辺 国住道出るび。 中 ・ 002 が 量 で と の 単 が は か と の 単 が は か と で 温 温 度 の 道宅が量 現と見 で は で で は で で で で で で で で で で で で で で	前日 晴れ・もり 雨・[当日 晴れ・もり 雨・[明れ・もり 雨・[明れ・もり 雨・[明れ・もり 雨・[明れ・もり 雨・[明れ・もり 雨・[明れ・もり 雨・[明末県本郷境課 職員2名 埼玉県環境科学国際 市町職員の同行 有・(無) [日 139°05'24.9 地質 不明 地形 河岸段丘面 権生など 藤棚 水路・川への流入、池・沼池を張っている。水は道 農業用水・地 健用水・飲用水・飲用水・目視 別定場所[湧出口別定場所[湧出口別定方法 容器計量・可・否 採水場所[湧出口別定方法 容器計量・可・否 採水場所[湧出口気温 18.7°C 水温 18.4°C 透視度)100cm 色 無色 周辺の状況、湧線による。はであるによがは明れている。池としてつ井戸の一 にはいまり、カーにはでがはいるのでは、カーにはではいる。地としてつ井戸の一 では、カーには、カーには、カーには、カーには、カーには、カーには、カーには、カーに	前日 晴れ・(もり) 雨・[] 明末・(もり) 雨・[] 明末・(もり) 雨・[] 明末県水環境課 職員2名 埼玉県環境科学国際センター 職員 市町職員の同行 有・無 [] 埼玉県生態系保護協会秩父 株父市中宮地町 公有地・民有地 (民家) 会社・寺社・山林・[N 36°00′20.09″] [E 139°05′24.98″] 地質 不明 地形 河岸段丘面 植生など 藤棚 水路・川への流入、池・湿地など、保・その他 コンクリートで四角形に固め、池とし池を覆うように藤棚が作られている。板を張っている。水は道路下を抜けて、後張っている。水は道路下を抜けて、場所 [湧出口] 湧出 [湧出口] 湧出 [湧出口] 湧出 [湧出口]	前日 晴れ・(もり) 雨・[] 地点番号		

No.9 あらいの井戸 (秩父市中宮地町)



写真奥の段丘面から水が湧きだしている



段丘面は人工的に保護されている 湧出地点にて採水した



手前は池となっており鯉が飼われている



湧出した水は池を通過した後、道路側溝を 流れて直接荒川に流入すると推定される



湧出地点にて水量の測定を行った



湧水の案内板